総合的な学習の時間　　第一学年

「羽ばたき」　No.1

1．総合的な学習の時間とは・・・「総合的な学習の時間」については、小学校でも学習してきたと思いますが、教科の学習のように、先生が何かを教えてくれるわけではありません。自分で疑問に感じたことや知りたいなと思ったことを、自分で調べ、その疑問点を明らかにする。つまり、「課題を発見し、課題を追求し、課題を解決する力を育てる」のが、総合的な学習の時間「羽ばたき」なのです。また中学３年間の学習を通して、学び方やものの考え方を育て、これからの自分の生き方を考えられるような力を付けてください。

2．1学期の学習のポイント・・・今学期の「羽ばたき」の時間は、**学び方を学ぶ。**つまり「課題を発見し、課題を追求し、課題を解決する力を育てる」ためには、どんなことをしなければいけないのか。どうすれば課題が解決できるのかを知ってもらう期間です。調べ方を知ったり、詳しい人に会いに行ってインタビューをしたりします。また、最後にはどのように課題を解決したのか、発表会で発表してもらいます。

3．学年全体の1学期の大テーマ『お金について』

私たちの生活になくてはならない、身近な存在である「お金」。銀行員や税務署の人など、お金にかかわる仕事をしている人はたくさんいます。お金がなければ買い物もできません。年金がなければ暮らしていけない高齢者も多いですね。この大テーマに関しての小テーマ（課題）を考え、調べていきましょう。

4．これからの学習の流れ・・・①小テーマを考える。
②グループ作り、小テーマの決定
③インターネットや地域の図書館で調べてみよう。
④その他の調べ方を学ぼう。
⑤インタビューに行こう。
⑥調べたことをまとめて、発表しよう。　　となっています。

5．小テーマを発見しよう・・・「お金」はどこで作られるか知っていますか。郵便局と銀行の違いはわかりますか。年金や保険についてはどうでしょう。自分にかかった費用（またはこれからかかる費用）はいくらぐらいでしょう。最近のニュースではお金の被害も多いです。自分なりの疑問を、小テーマにしてみましょう。インタビューはどこに行くか考えるのも、良いかもしれませんね。誰に何を聞きに行くのかな。

小テーマ